

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成29年8月17日(2017.8.17)

【公開番号】特開2017-94204(P2017-94204A)

【公開日】平成29年6月1日(2017.6.1)

【年通号数】公開・登録公報2017-020

【出願番号】特願2017-24783(P2017-24783)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】平成29年7月6日(2017.7.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技を行う遊技機であって、

予め定められた表示領域に画像を表示させる画像表示装置と、

前記表示領域に通常画像を表示させる通常画像表示手段と、

前記表示領域における前記通常画像の一部の領域に前記通常画像とは異なる特別画像を重ねて表示させる特別画像表示手段と、

前記特別画像の表示状態を、前記特別画像の透過率が低く、前記通常画像が透過し難い第 1 状態と、前記特別画像の透過率が高く、前記通常画像が透過し易い第 2 状態と、に交互に変化させる表示状態変化手段と、

を備え、

前記通常画像は、演出結果を報知する前の画像であり、前記演出結果を報知する報知画像に変化する、遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記課題を解決するために、本発明の請求項 1 に記載の遊技機は、

遊技を行う遊技機であって、

予め定められた表示領域に画像を表示させる画像表示装置と、

前記表示領域に通常画像を表示させる通常画像表示手段と、

前記表示領域における前記通常画像の一部の領域に前記通常画像とは異なる特別画像を重ねて表示させる特別画像表示手段と、

前記特別画像の表示状態を、前記特別画像の透過率が低く、前記通常画像が透過し難い第 1 状態と、前記特別画像の透過率が高く、前記通常画像が透過し易い第 2 状態と、に交互に変化させる表示状態変化手段と、

を備え、

前記通常画像は、演出結果を報知する前の画像であり、前記演出結果を報知する報知画

像に変化する

ことを特徴としている。

本発明の手段 1 の遊技機は、

所定の遊技を行うことが可能な遊技機（スロットマシン 1）であって、

予め定められた表示領域に画像を表示させる画像表示装置（液晶表示器 51）と、

前記表示領域に通常画像（キャラクタ、背景画像）を表示させる通常画像表示手段と、

前記表示領域における前記通常画像（キャラクタ、背景画像）に重ねて特別画像（「チャンス」画像）を表示させる特別画像表示手段と、

前記表示領域に前記特別画像（「チャンス」画像）が表示された後、前記表示領域に占める該特別画像（「チャンス」画像）が表示される領域（「チャンス」画像の数）を増加させる特別画像領域増加手段と、

を備え、

前記特別画像領域増加手段によって前記特別画像が表示される領域が増加している場合において、前記特別画像（「チャンス」画像）の表示状態を、前記特別画像の透過率が低く、前記通常画像（キャラクタ、背景画像）が透過し難い第 1 の状態と、前記特別画像の透過率が高く、前記通常画像（キャラクタ、背景画像）が透過し易い第 2 の状態と、に周期的に変化させる表示状態変化手段と、

を備える

ことを特徴としている。

この特徴によれば、画像表示装置の表示領域に表示されている通常画像に重ねて特別画像を表示させるとともに、特別画像の表示領域を増加させることで、特別画像によるインパクトのある演出を行えとともに、特別画像の表示領域が増加している場合に、特別画像の表示状態を、特別画像の透過率が低く通常画像が透過し難い第 1 の状態と、特別画像の透過率が高く、通常画像が透過し易い第 2 の状態と、に周期的に変化させるので、特別画像を強調しつつ背後の通常画像を見せることも可能となる。

尚、前記表示領域に前記特別画像が表示された後、前記表示領域に占める該特別画像が表示される領域を増加させるとは、特別画像が表示された後、時間の経過で前記表示領域に占める該特別画像が表示される領域を増加させるものでも良いし、特別画像が表示された後に成立する条件（所定の操作がされること、遊技状態が進行することなど）が成立することで前記表示領域に占める該特別画像が表示される領域を増加させるものでも良い。

また、前記表示領域に占める該特別画像が表示される領域を増加させるとは、特別画像に対応する画像の数が増えるものでも良いし、特別画像の大きさが拡大するものでも良いし、その組み合わせでも良い。

また、前記表示状態変化手段は、少なくとも前記特別画像領域増加手段によって前記特別画像が表示される領域が増加している場合に、前記特別画像の表示状態を、前記第 1 の状態と、前記第 2 の状態と、に周期的に変化させる構成であれば良く、前記特別画像領域増加手段によって前記特別画像が表示される領域が増加していない場合においても前記特別画像の表示状態を、前記第 1 の状態と、前記第 2 の状態と、に周期的に変化させる構成としても良い。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の手段 2 の遊技機は、手段 1 に記載の遊技機であって、

前記特別画像（「チャンス」画像）は、少なくとも第 1 の画像（「チャンス」1）と第 2 の画像（「チャンス」2）を含む複数の画像（「チャンス」1～4）から構成され、

前記第 1 の画像（「チャンス」1）が前記第 1 の状態及び前記第 2 の状態に変化する周期と、前記第 2 の画像（「チャンス」2）が前記第 1 の状態及び前記第 2 の状態に変化する

る周期と、が同期しないようになっている
ことを特徴としている。

この特徴によれば、第1の画像と第2の画像とで、透過率が変化する周期が同期しないので、特別画像が動いているように見せることができるので、特別画像をより強調することができる。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明の手段3の遊技機は、手段1または2に記載の遊技機であって、

前記特別画像表示手段は、前記特別画像（「チャンス」画像）の表示状態が前記第1の状態である場合に、前記第2の状態である場合よりも前記特別画像（「チャンス」画像）を大きく表示する

ことを特徴としている。

この特徴によれば、特別画像の透過率が低い第1の状態において特別画像が大きく表示されることで特別画像を強調することができる。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の手段4の遊技機は、手段1～3のいずれかに記載の遊技機であって、

前記特別画像領域増加手段は、前記特別画像（「チャンス」画像）に対応する画像の数を増加させるとともに、

前記スロットマシンは、前記特別画像（「チャンス」画像）に対応する画像が所定数（4）に到達した後、前記特別画像（「チャンス」画像）の表示態様（色）を変化させる表示態様変更手段を備える

ことを特徴としている。

この特徴によれば、特別画像が所定数に到達した後も、さらに特別画像を強調することができる。

尚、特別画像の表示態様とは、特別画像の色彩や大きさなどが該当する。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明の手段5の遊技機は、手段1～4のいずれかに記載の遊技機であって、

遊技者にとって有利な特典（特別役、ART）を付与する特典付与手段を備え、

前記特別画像（「チャンス」画像）が増加するほど前記特典（特別役、ART）が付与される割合が高い

ことを特徴としている。

この特徴によれば、特別画像が増加することにより特典が付与されることへの期待感を高めることができる。

尚、前記特別画像が増加するほど前記特典が付与される割合が高いとは、特典が付与されている場合に、特別画像が増加しやすい構成であっても良いし、特別画像が増加するほど有利な条件で特典が付与される構成であっても良い。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明の手段 6の遊技機は、手段 1～5のいずれかに記載の遊技機であって、
遊技に関連する遊技関連画像（ナビ演出に伴う画像）を前記画像表示装置（液晶表示器 51）に表示させる遊技関連画像表示手段を備え、

前記遊技関連画像表示手段は、前記遊技関連画像（ナビ演出に伴う画像）を前記特別画像（「チャンス」画像）及び前記通常画像（キャラクタ、背景画像）よりも優先して表示させる

ことを特徴としている。

この特徴によれば、遊技関連画像の視認性が通常画像や特別画像によって妨げられてしまうことがない。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明の手段 7の遊技機は、手段 1～6のいずれかに記載の遊技機であって、

前記画像表示装置（液晶表示器 51）にて遊技者にとって有利な有利遊技状態（BB、RB）に制御される可能性を示唆する第 1 の演出（前兆演出における演出結果以外の演出）と、第 1 の演出の後前記有利遊技状態（BB、RB）に制御されるか否かを報知する第 2 の演出（前兆演出における演出結果）と、からなる特定演出を実行する特定演出実行手段を備え、

前記通常画像表示手段は、前記第 1 の演出（前兆演出における演出結果以外の演出）及び前記第 2 の演出（前兆演出における演出結果）として前記通常画像（キャラクタ、背景画像）を表示し、

前記特別画像表示手段は、前記第 1 の演出（前兆演出における演出結果以外の演出）中において前記特別画像（「チャンス」画像）を表示し、前記第 2 の演出（前兆演出における演出結果）中においては、前記特別画像（「チャンス」画像）を表示しない

ことを特徴としている。

この特徴によれば、有利遊技状態に制御される可能性を示唆する第 1 の演出中においては、特別画像を強調する一方で、有利遊技状態に制御されるか否かを報知する第 2 の演出中においては、特別画像を表示しないことで、第 2 の演出により報知される演出の結果を際立たせることができる。

尚、有利遊技状態は、手段 4 における特典を構成するものでも良いし、異なるものでも良い。